

欧州特許庁，国際電気標準会議（IEC）と標準化文書に関する協力に合意

2013年4月22日
JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）は，4月17日，国際電気標準会議（IEC; International Electrotechnical Commission）と標準化文書に関する協力に合意した旨，プレスリリースを行った。

プレスリリースによると，今回の合意により，EPOの審査官はIECの標準化文書のフルテキスト検索が可能となり，特許付与手続のすべての段階においてIECの標準化文書が利用しやすくなり，EPOで付与される特許の法的安定性のさらなる向上が期待される。

IECは，電気・電子技術及び関連技術に関する国際規格を開発，発行する国際標準化機関であり，ISO（国際標準化機構）及びITU（国際電気通信連合）と並ぶ，世界を代表する国際標準化機関である。

なお，EPOはこれまでに，類似の合意をITU，欧州電気通信標準化機構（ETSI）及び米国電気電子学会の規格協会（IEEE-SA）との間で結んでいる。

－ EPOのプレスリリースは，以下参照 －

[EPO and IEC agree to cooperate on standard and patents](#)

－ EPOとITUとの合意に関する欧州知的財産ニュースは，以下参照 －

[欧州特許庁，国際電気通信連合（ITU）との協力に合意（2011年5月6日）（PDF）](#)

－ EPOとETSIとの覚書締結については，以下参照 －

[欧州知的財産ニュース 2009年11～12月号（Vol.35）（PDF）](#)

－ EPOとIEEE-SAとの覚書締結については，以下参照 －

[欧州知的財産ニュース 2009年7～8月号（Vol.33）（PDF）](#)

（以上）